

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">情報処理論</p>	<p>対象学科・学年 人間人社2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">城 洋一</p>
<p>授業テーマ 情報処理技術の基礎を学ぶ</p>		
<p>授業の概要と目標 コンピュータのハードウェア、ソフトウェアなどについての基礎教育を行い、情報処理技術者試験やシステムアドミニストレータ試験の既出問題を中心に解説する。本学の演習室のように総てが準備された環境で、情報リテラシー（活用能力）を身につけることも大事であるが、自宅あるいは職場でコンピュータを導入するときはどうすればよいのか、周辺装置も含めたコンピュータのスペック（性能）を熟知することによって、初めて情報化社会に対応できる能力があるものと認められる。</p>		
<p>評価方法 定期試験と、随時行う小テストおよび出席率を勘案して総合的に評価する。</p>		
<p>テキスト 情報処理関連知識テキストシリーズ 情報処理概論 三訂版</p>	<p>著者 野々山隆幸 安藤明之</p>	<p>出版社 実教出版</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報処理とコンピュータ 情報処理の定義、コンピュータの5大機能 2. コンピュータの入出力装置 3. 情報の表現 ビット、バイト、2進数・8進数・16進数 4. 主記憶装置 RAM、ROM、アドレス空間 5. 演算・制御装置 論理演算 6. 演算・制御装置 論理回路、加算器 7. 演算・制御装置 演算・制御装置の基本動作 8. 補助記憶装置 HDD、FD、CD-ROM、DVD、MO 9. 雑誌・新聞記事より 最新技術に関する解説 10. 通信ネットワーク ブロードバンド、ADSL、FTTH、LAN、bps、プロトコル 11. 情報処理システム バッチ処理、リアルタイム処理、コンピュータシステムの信頼性 12. プログラム言語と翻訳プログラム アセンブラ、コンパイラ、インタープリタ 13. ファイルとデータベース、オペレーティングシステム 14. 情報処理に関する法制度、セキュリティ 15. 雑誌・新聞記事より 最新技術に関する解説 		